

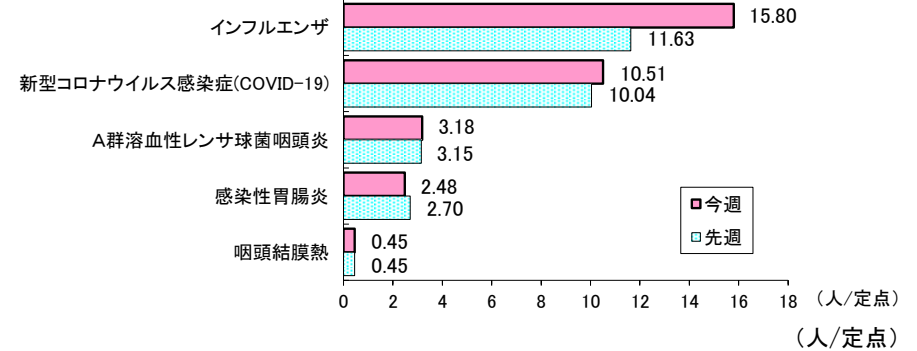


【第11週の発生動向】

＜定点把握対象疾患(週報)・前週比＞

- インフルエンザは、県全体で1.4倍に増加しています。保健所別では、全ての保健所で増加しています。
- 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、県全体で5%増加しています。保健所別では、秋田市、大館、北秋田、秋田中央、横手で増加、能代で同規模、由利本荘、大仙、湯沢で減少しています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で1%増加しています。保健所別では、秋田市、由利本荘、大仙で増加、大館、湯沢で同規模、北秋田、能代、秋田中央、横手で減少しています。

秋田県の定点医療機関における上位5疾患の発生規模



＜定点把握対象疾患(週報)＞

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢			
	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	第10週	第11週	増減	
インフルエンザ	11.63	15.80	↗	19.30	19.70	↗	9.00	12.50	↗	6.33	16.67	↗	8.00	17.50	↗	1.33	6.83	↗	10.00	16.33	↗	27.29	30.57	↗	2.80	4.40	↗	5.50	9.75	↗	
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	10.04	10.51	↗	9.10	10.70	↗	6.17	7.00	↗	8.67	14.00	↗	9.50	9.50		10.67	11.83	↗	14.17	10.67	↘	10.86	10.71	↘	8.60	10.20	↗	13.00	11.50	↘	
RSウイルス感染症	0.12	0.15	↗	0.17	0.33	↗													0.25	0.25			0.67	↗	0.67						
咽頭結膜熱	0.45	0.45		1.17	0.83	↘		0.25	↗							0.50	0.25	↘	0.50	0.25	↘	0.75	1.75	↗				0.33		↘	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.15	3.18	↗	4.17	5.00	↗	0.75	0.75		3.00	2.00	↘	0.33		↘	3.75	2.00	↘	2.25	2.50	↗	8.75	10.50	↗	2.00	1.33	↘	1.33	1.33		
感染性胃腸炎	2.70	2.48	↘	3.00	2.67	↘	5.25	2.00	↘	1.00	2.00	↗	5.67	8.67	↗		0.25	↗	2.25	0.50	↘	2.25	1.00	↘	2.00	3.67	↗	2.33	3.33	↗	
水痘	0.09	0.12	↗	0.17	0.33	↗	0.50	0.25	↘								0.25	↗													
手足口病	0.12	0.09	↘	0.33	0.33														0.50	0.25	↘										
伝染性紅斑	0.03		↘																0.25		↘										
突発性発しん	0.15	0.09	↘	0.17	0.17		0.75	0.25	↘																0.33	↗	0.33			↘	
ヘルパンギーナ	0.03		↘							0.50		↘																			
流行性耳下腺炎																															
川崎病																															
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*		
流行性角結膜炎	0.14	0.14		0.33	0.33					*	*		*	*		*	*										*	*			
細菌性髄膜炎																*	*														
無菌性髄膜炎																*	*														
マイコプラズマ肺炎																*	*														
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*														
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*														

(注) ・表の数値は、定点医療機関から報告された患者報告数を定点医療機関数で除した値(定点あたり患者報告数)を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。
 ・今週の保健所別患者報告数、定点医療機関数などは2ページに掲載しています。
 ・「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



【第11週の保健所別報告数】

<患者報告数>

定点種別	疾患名	秋田県		秋田市		大館		北秋田		能代		秋田中央		由利本荘		大仙		横手		湯沢	
		患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数
インフルエンザ／COVID-19定点	インフルエンザ	806	15.80	197	19.70	75	12.50	50	16.67	70	17.50	41	6.83	98	16.33	214	30.57	22	4.40	39	9.75
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	536	10.51	107	10.70	42	7.00	42	14.00	38	9.50	71	11.83	64	10.67	75	10.71	51	10.20	46	11.50
小児科定点	RSウイルス感染症	5	0.15	2	0.33											1	0.25	2	0.67		
	咽頭結膜熱	15	0.45	5	0.83	1	0.25					1	0.25	1	0.25	7	1.75				
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	105	3.18	30	5.00	3	0.75	4	2.00			8	2.00	10	2.50	42	10.50	4	1.33	4	1.33
	感染性胃腸炎	82	2.48	16	2.67	8	2.00	4	2.00	26	8.67	1	0.25	2	0.50	4	1.00	11	3.67	10	3.33
	水痘	4	0.12	2	0.33	1	0.25					1	0.25								
	手足口病	3	0.09	2	0.33									1	0.25						
	伝染性紅斑																				
	突発性発しん	3	0.09	1	0.17	1	0.25											1	0.33		
	ヘルパンギーナ																				
	流行性耳下腺炎																				
川崎病																					
眼科定点	急性出血性結膜炎							*	*	*	*	*	*							*	*
	流行性角結膜炎	1	0.14	1	0.33			*	*	*	*	*	*							*	*
基幹定点	細菌性髄膜炎											*	*								
	無菌性髄膜炎											*	*								
	マイコプラズマ肺炎											*	*								
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											*	*								
	感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)											*	*								

* 定点あたり患者報告数(人/定点)は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。

・「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は当該週における患者の報告がなかったことを示します。

<定点医療機関数>

定点種別	秋田県	秋田市	大館	北秋田	能代	秋田中央	由利本荘	大仙	横手	湯沢
インフルエンザ／COVID-19定点	51	10	6	3	4	6	6	7	5	4
小児科定点	33	6	4	2	3	4	4	4	3	3
眼科定点	7	3	1	0	0	0	1	1	1	0
基幹定点	8	1	1	1	1	0	1	1	1	1



<全数把握対象疾患>

類型	疾患名	(人)		
		1週-10週 全国	秋田	11週 秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ベスト			
	マールブルグ病			
ラッサ熱				
二類	急性灰白髄炎			
	結核	2478	25	
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ			
	細菌性赤痢	8		
	腸管出血性大腸菌感染症	218		
	腸チフス	3		
バラチフス	1			
四類	E型肝炎	108	2	
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	17		
	エキノコックス症	1		
	エムポックス	9		
	黄熱			
	オウム病			
	オムスク出血熱			
	回帰熱	1		
	キャサナル森林病			
	Q熱	6		
	狂犬病			
	コクシジオイデス症			
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	5		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎			
	炭疽			
	チクングニア熱			
	つつが虫病	57		
	デング熱	25		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			

類型	疾患名	(人)		
		1週-10週 全国	秋田	11週 秋田
四類	日本紅斑熱	3		
	日本脳炎	1		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症			
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症			
	マラリア	4	1	
野兔病				
ライム病				
リッサウイルス感染症				
リフトバレー熱				
類鼻疽				
レジオネラ症	323	4	1	
レプトスピラ症	1			
ロッキー山紅斑熱				
五類	アメーバ赤痢	94		
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	25		
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	329	4	1
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	5		
	急性脳炎	137	5	
	クリプトスポリジウム症	4		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	36		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	474		1
	後天性免疫不全症候群	180		
	ジアルジア症	6		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	127	4	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	10		
	侵襲性肺炎球菌感染症	526	6	
	水痘(入院例に限る)	81	1	
	先天性風しん症候群			
	梅毒	2299	6	1
	播種性クリプトコックス症	35		
	破傷風	14		
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	25		
百日咳	106	2		
風しん				
麻しん	11			
薬剤耐性アシネトバクター感染症				

<全数把握対象疾患>

- ・四類感染症のレジオネラ症が横手保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症のカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症が能代保健所管内から1人、急性脳炎が秋田市保健所管内から1人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症が秋田市保健所管内から1人、梅毒が秋田市保健所管内から1人、報告されました。

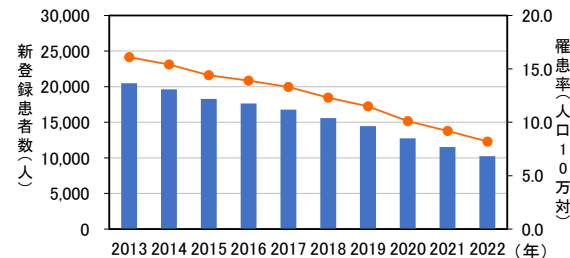
<3月24日は世界結核デーです>

毎年3月24日は、細菌学者のロベルト・コッホが結核菌の発見を発表した日にちなみ、世界結核デーに制定されています。日本の結核患者数は減少傾向にあり、2022年には罹患率*が8.2と、前年に引き続き低まん延国の水準である10.0以下となっています(図)。しかしながら、現在でも日本国内で約1万人の方が新たに結核と診断されています。結核の初期症状は咳、痰、発熱、倦怠感など風邪によく似ています。このような症状が2週間以上続く場合は、早めに医師の診察を受けましょう。また、症状が無くても、年に一度は職場や地域での健診を受けましょう。

* 罹患率：一年間に届出された結核患者数を人口10万人あたりの率で表したものの

結核に関しては、厚生労働省のホームページをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou03/index.html



感染症の集団発生報告

感染性胃腸炎2件、かぜ様症状2件の集団発生報告がありました。

事例の種類	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	主な症状	備考
				利用者(園児、入所者等)	職員	計			
感染性胃腸炎	湯沢	教育・保育施設	3/13	23名のうち 13名	16名のうち 0名	13名	3/12～3/13	嘔吐、下痢	6名：ノロウイルス
	能代	教育・保育施設	3/15	16名のうち 10名	12名のうち 0名	10名	3/13～3/15	発熱、嘔吐、下痢	1名：ノロウイルス
かぜ様症状	大館	教育・保育施設	3/12	29名のうち 13名	14名のうち 0名	13名	3/8～3/12	発熱、鼻汁、軟便	
	秋田中央	高齢者施設	3/13	60名のうち 17名	54名のうち 10名	27名	3/4～3/12	発熱、咳嗽、鼻汁	

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。

※インフルエンザの集団発生報告は4ページに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の集団発生報告は5ページに掲載しています。



2023/2024シーズン（2023年第36週：9月4日～） インフルエンザ情報

定点あたり患者報告数の推移(インフルエンザサーベイランス)

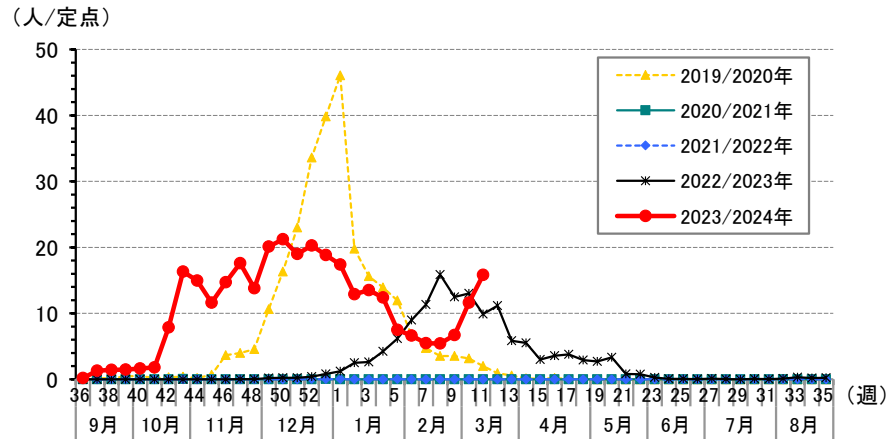


図 秋田県におけるインフルエンザの定点あたり患者報告数

県全体として、インフルエンザの発生規模が注意報レベルである10.00(人/定点)を超えています。
今後の推移に注意し、手洗い等の感染予防を心がけましょう。

・インフルエンザに関して、厚生労働省のホームページでご覧いただけます。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuulenza/index.html

インフルエンザ入院サーベイランス

表 インフルエンザによる入院患者報告数(人)

2023年36週～2024年10週		2024年11週
全国	秋田県	秋田県
17292	266	3

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるインフルエンザの集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	型
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	大仙	教育・保育施設	3/11	96名のうち 9名	38名のうち 1名	10名	2/21～3/11	B
2	秋田市	教育・保育施設	3/13	100名のうち 8名	27名のうち 2名	10名	3/11～3/12	B
3	秋田市	教育・保育施設	3/14	86名のうち 11名	26名のうち 0名	11名	3/6～3/14	B
4	大仙	教育・保育施設	3/14	159名のうち 11名	30名のうち 0名	11名	3/5～3/13	B
5	秋田市	教育・保育施設	3/15	69名のうち 12名	24名のうち 0名	12名	3/7～3/14	B

【今シーズンの累計報告数】

126施設(教育・保育施設102、社会福祉施設9、高齢者施設9、医療機関6)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



2023年度 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)情報

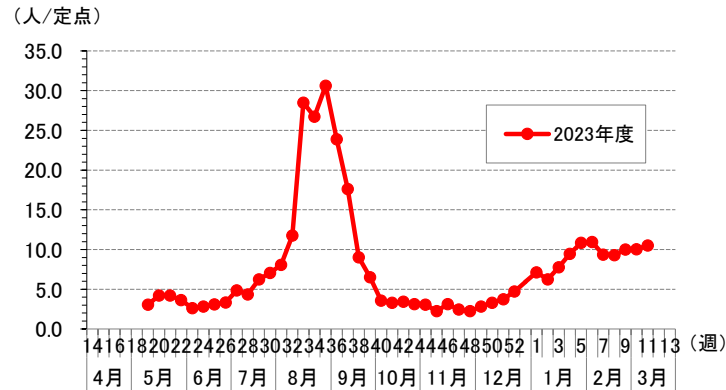


図 秋田県におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

COVID-19入院サーベイランス

表 COVID-19による入院患者報告数(人)

2024年1週～2024年10週		2024年11週
全国	秋田県	秋田県
29527	317	51

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

社会福祉施設等におけるCOVID-19の集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	感染者数(疑い含む)			把握期間	主な症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	秋田市	高齢者施設	3/11	32名のうち7名	26名のうち3名	10名	3/7～3/8	発熱、咳、鼻汁
2	秋田市	高齢者施設	3/11	78名のうち12名	54名のうち1名	13名	3/9～3/11	発熱、咳
3	秋田市	高齢者施設	3/11	38名のうち10名	30名のうち3名	13名	3/10～3/11	発熱、咳
4	大館	医療機関	3/11	41名のうち5名	33名のうち8名	13名	3/6～3/11	発熱、咳嗽、咽頭痛
5	大館	教育・保育施設	3/11	59名のうち7名	23名のうち4名	11名	3/6～3/11	発熱、咳嗽、咽頭痛、鼻汁
6	能代	医療機関	3/11	71名のうち13名	77名のうち8名	21名	2/29～3/11	発熱、咳嗽、痰、咽頭痛
7	由利本荘	教育・保育施設	3/11	118名のうち7名	32名のうち7名	14名	2/28～3/11	発熱
8	秋田市	教育・保育施設	3/12	83名のうち9名	27名のうち6名	15名	3/3～3/12	発熱、咽頭痛、咳、鼻汁
9	大館	教育・保育施設	3/12	156名のうち11名	34名のうち0名	11名	2/29～3/12	発熱、頭痛
10	大館	高齢者施設	3/12	76名のうち17名	37名のうち3名	20名	3/5～3/12	発熱、咳嗽、咽頭痛、鼻汁
11	北秋田	高齢者施設	3/12	30名のうち7名	16名のうち4名	11名	3/8～3/12	発熱
12	能代	高齢者施設	3/12	27名のうち11名	17名のうち6名	17名	2/22～3/12	発熱、咳嗽、痰、咽頭痛、嘔吐
13	横手	医療機関	3/12	34名のうち8名	41名のうち2名	10名	3/3～3/12	発熱、咽頭違和感
14	横手	高齢者施設	3/12	32名のうち12名	29名のうち3名	15名	3/11～3/12	発熱
15	秋田市	医療機関	3/13	48名のうち7名	22名のうち4名	11名	3/8～3/13	発熱、頭痛、咽頭痛、嘔声、鼻汁、倦怠感
16	大館	高齢者施設	3/13	18名のうち7名	14名のうち4名	11名	3/4～3/13	発熱
17	能代	高齢者施設	3/13	75名のうち8名	82名のうち2名	10名	3/9～3/13	発熱、嘔声、嘔吐、関節痛
18	由利本荘	高齢者施設	3/13	75名のうち11名	31名のうち2名	13名	2/28～3/13	発熱、咳、痰
19	大仙	教育・保育施設	3/13	159名のうち11名	30名のうち0名	11名	2/23～3/13	発熱、咳
20	湯沢	高齢者施設	3/13	17名のうち9名	29名のうち4名	13名	3/8～3/13	発熱、咳、鼻汁、倦怠感
21	大仙	医療機関	3/14	49名のうち12名	55名のうち1名	13名	3/7～3/14	発熱
22	能代	医療機関	3/15	38名のうち8名	25名のうち4名	12名	3/7～3/15	発熱、咳嗽、咽頭痛
23	北秋田	高齢者施設	3/16	86名のうち11名	60名のうち3名	14名	3/13～3/16	発熱

【2023年度(5月8日～)の累計報告数】 405施設(教育・保育施設63、社会福祉施設40、高齢者施設230、医療機関72)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
インフルエンザ	秋田市(19.70)、大館(12.50)、 北秋田(16.67)、能代(17.50)、 由利本荘(16.33)	大仙(30.57)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	大仙(10.50)

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報	警報		対象疾患	注意報	警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		